

須木尊塾

429.1.26(木)

一月に入り、寒い日が続いています。また、インフルエザも大流行です。本校も予防のために、手洗いやうがいに加えて、「お茶うがい」を始めました。とにかく様々な方法を用いて、感染拡大を所ぐ対応に努めています。というのも、一月には私立高校の入試が始まり、県立推薦入試、立派式と大きな行事がめじろおし。必ず、できる限りベストな状態で当日をむかえたいものです。いろいろな心配をおかけしますが、何とぞご理解とご協力をよろしくお願い致します。

礼法指導に学ぶ

3年生対象とした
日章学園エテ科による

三十五年くらい前からもうが受験に面接をされる学校が増えてます。さらには、面接を重要視している高校もあります。今回は十二日(木)に実施しました。声の出し方、椅子座り方、礼の仕方など、あきらかにの一時隙でした。実際にエテ科の一年、二年生がお手本となつての講習だったので、近々年齢の子どもたちが行う姿勢は大変勉強になります。やはり専門科文になる場合、遠くまで夢に向かって日々実習を積み重ねていく必要があります。是非この講習を受験に生かしてきたいと感じました。現在3年生は面接練習中です。

あいいうえあ
うえあいうえあ
えあいうえあ
あいうえあ
何回も大きな声で発音して



新入生説明会を実施しました

十九日(木)に、現小6年生に中学校に来てもらう保護者の方と一緒に、学校紹介や経営方針、授業の実態などの説明をさせていただきました。自分たちにとっては、あたり前、と感じている事も新入生にとっては、すべてが「新鮮」新しく聞くことも多かったです。そのドキドキ感、また「新鮮」日頃、小中合同で一緒にいることをやっています。立場や目録が変わると全く違う景色に見えます。2年生による学校説明もありました。後輩に説明をするために、自分たちから準備をしていたようです。職員も学生も皆さんが入学してくるのを楽しみに思っています。

第六十六回二ばやし駅伝競争大会



二十三日に駅伝大会がありました。二十日(金)大雪となり、今年の大会の気候も気になる所でしたが、風が強く、小雨も降る中、須木地区代表として前田樹里くん、西道楓佳くん、鹿島大誠くん、岩井めいさん、が、三つ峠の区間を走りこめました。補欠として待機していた崎山天輝くん、蒲生鈴奈も、おがとうございました。人前を走ることは、とても大変なものです。このような体験が未来につながることを祈ります。来年も区間賞を目指して頑張ってください。

写真が上手にとれず、その様子の一部を紹介します。



稀勢の里「優勝から学ぶ」

あさり相撲に詳しくない私にも飛が込んできた三の連報、悲願の初優勝を果たし、横綱に昇進しました。三三までくるのに、並大抵では達成できなかったはずですが、そんな稀勢の里の生き方を通して、いろいろと学ぶことができました。

① 中学卒業アルバムより

「天才は生まれません。もうなかせん。努力と天才に勝ちます。」

② インタビューより

「自分一人で三三までやってみなければ、我慢して、腐らずやってみて本当にかかった。」

③ 父のコメントより

横綱になった自分を見て、日本のため、相撲界のために頑張っている。もっと人間を磨かなければ、

出身は茨城県。中学校までは野球をやっていたそう。現在三三才。田子浦部屋に所属。日本人として久しぶりの横綱とあって、これから多くの人々の期待を背負っていくことは、その重圧を「ワクワクする」と受けとめるのか、ソファに受けとめるのか……今後が楽しみなお相撲さん、温かい気持ちで見守ってあげたいです。

お知らせ

夢をあきらめないで



★二月四日(土)午後一時から読書講演会があります。講師「伊藤明美氏」です。

★二月九日(木)午後三時から川林で講演会があります。講師「松田文代」氏、競泳オリンピアンリストです。